

インフォシスリミテッド／名古屋進出

IT コンサルティング業界の「次世代型」グローバル・リーダーのインフォシスリミテッドが、東京に続き、製造業の中心地、愛知県に進出。

愛知県内のグローバル企業と共に、グローバルなビジネス展開・拡大を期待。

2012年6月、IT コンサルティング業界のグローバル・リーダーであるインドのインフォシスリミテッドが、日本で2番目となる営業拠点を名古屋に開設した。



本社外観(インド・カルナータカ州バンガロール)

インフォシス社は、インドのカルナータカ州バンガロールに本社機能を置く世界有数のIT コンサルティング、ソフトウェア開発の企業だ。設立は1981年で、7名の技術者によって250万ドルの資金でスタートした。2000年以降の日米欧企業の盛んなIT投資とオフショア・アウトソーシングの流れにも乗り、急速に拡大。2012年6月時点で、北米、ヨーロッパをはじめ、世界各地に68のオフィスと70の開発センターを持ち、従業員約15万人を有している。同社は、オフショアリング台頭のきっかけとなったグローバル・デリバリー・モデル(GDM)の先駆者として、ビジネス・コンサルティングからテクノロジー、エンジニアリング、アウトソーシングまで幅広いサービスを提供している。適切な人材が揃い、低コストかつ低リスクな場所で作業するというGDMの基本的な考え方のもと、戦略的かつ長期的な顧客関係の構築に努めている。売上げの99%が既存の顧客からのリピートビジネスとなっていることから、そのことがうかがい知れる。

同社は、1997年に日本に進出し、東京に支店

を設立した。現在、約250名の従業員が、日本のみならずアジア太平洋地区の拠点として、多数のプロジェクトを遂行している。世界各地に拠点を持つインフォシス社は、日本市場において、グローバルな展開をしている金融サービス、製造業を中心にサービスを提供している。

自動車、工作機械、航空機等の製造業の一大集積地である愛知への進出

インフォシス社は、グローバルにビジネスを展開している製造業の多い愛知県には、既存の顧客のほかに、多くの潜在需要があると見込んでいる。東京オフィスからだけでは、今後のビジネス拡大に対応しきれないと判断し、この度、名古屋に営業拠点を設立することを決めた。昨今の円高、アジア市場の拡大に伴い、東海地域でも製造業の海外進出が急速に進んでいる。グローバルなサービス展開を強みとするインフォシス社は、この動きを日本でのビジネス拡大の追い風としてとらえている。



インフォシス社名古屋オフィスの様子

日本の三大都市のひとつでありながら、名古屋は物価や住居に掛かる費用が比較的安く、短い通勤時間で快適な生活を送ることができる。このような生活環境も、多くのITエンジニアを愛知県内の

各企業に派遣する同社にとって、進出の後押しとなった。

県内のグローバル企業や、これから海外に進出していく企業に対し、高品質な IT コンサルティングサービスを提供し、これらの企業と共に発展していくべく、製造業の一大集積地で積極的なビジネス展開を進める意向だ。

ジェットロのサポート

ジェットロはインフォシス社に対し、IBSC 名古屋の無償テンポラリーオフィスの提供、オフィス物件の紹介等を行ったほか、自治体関係者、顧客候補企業の紹介も実施。また、地元である愛知県および名古屋市も外資系企業の参入を歓迎しており、ジェットロと共に、同社に対し、人材の紹介、生活環境情報の提供などの立ち上げ支援サービスを行った。

同社の名古屋オフィスの責任者であるニティン・ダタル氏は、ジェットロや地元自治体の支援について、

「ジェットロと地元自治体が一体となった支援体制は、単なるオフィスの無償提供等の物理的なサービス以上に、精神的にも励まされ、安心してオフィス開設に向けた業務を推進できた」と語っている。



名古屋オフィス責任者 ニティン・ダタル氏

(2012 年 9 月)

同社沿革

1981 年	インドのカルナータカ州バンガロールに会社設立
1997 年	日本国内初の拠点として、東京に日本支店を開設
2012 年	日本で 2 番目となる拠点を名古屋に開設

インフォシスリミテッド

設立 :	1981 年
事業概要 :	IT コンサルティング、ソフトウェア開発
URL :	http://www.infosys.com/jp